

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		部課コード		810500	2998-9253			
事業コード	指定文化財管理費等補助事業			担当部課	文化財保護課			
810512	開始年度 昭和 56 年度				グループ	庶務管理		
事業の概要		事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令		
		分野別計画・指針	所沢市教育振興基本計画			文化財保護法 所沢市文化財保護条例、所沢市補助金等交付規則、所沢市文化財等保存事業費補助金等交付要綱		
		関連・類似事業						
		総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 市民文化	基本方針	風土に培われた歴史と文化を伝承します		
		事業開始の背景	昭和56年の所沢市文化財等保存事業費補助金等交付要綱の制定に伴い、文化財の保存管理や修理等にかかる費用の一部を補助し、貴重な文化財を後世に伝えるため事業を開始。					
事業の内容								
目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
市内に所在する貴重な文化財を良好な状態で保存・管理し、これを後世に継承する。 また、指定文化財の所有(管理)者と定期的な連絡をする機会となるため、保存・管理状況に関して確認や相談をすることにも繋がっている。								
対象(誰を、何を対象としているのか)								
市内に所在する補助対象となる国・県・市指定文化財の件数			対象数	単位	平成 26 年度	69 件		
					平成 27 年度	70 件		
事業の具体的な内容及び実施方法								
市内の指定文化財の所有(管理)者から補助金交付申請書の提出 所沢市文化財等保存事業費補助金等交付要綱に基づき交付決定 補助金の交付を受けた所有(管理)者による指定文化財の良好な保存・管理								
経費								
会計種別		一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
予算現額				2,831	2,719	2,706		
決算(見込み含む)				3,062	3,009			
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(人)	(0.20 人)	(人)	(0.20 人)	「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算 の内訳となっています。		
正規職員人件費		0.45 人	3,924	0.57 人	4,936			
事業費合計			6,986	7,945				
財源内訳		一般財源	6,986	7,945	2,706			
		国・県支出金						
		その他()						
実績								
		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績		管理費補助件数	指定文化財の管理費補助金の支出件数	件	60	59	70	
		修理等補助件数	指定文化財の修理及び保存に必要な事業への補助金の支出件数	件	7	5	8	
成果								
		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標		補助金を交付した件数	指定文化財の管理や修理のために交付された補助金の件数	目標値	78	78	78	
				実績	67	64	<input checked="" type="checkbox"/> 実績を拡大図る <input type="checkbox"/> 実績を縮小図る	
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	86	82	どちらかをチェックしてください
改善点								
(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
より効率的な補助金交付事務のため、各種申請通知や用紙の見直しを図った。 また、国指定重要文化財「小野家住宅」の防災設備の修繕と、市指定文化財「勝舟舟書「求友館」扁額」の修繕を図るため補助金を交付した。 さらに、補助金交付の連絡を機に、保存・管理状況の確認や相談を行った。			当年度の管理費補助金が不要につき辞退した件と、修理等事業が未実施の件があったため。					
評価								
評価		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	貴重な文化財を後世に継承する文化財保護の支援として、制度の充実を図りつつ、より効果的に事業を行う必要があるため。		
		次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	文化財保護の支援の一環として、定期的な管理や修繕、緊急的な修理に対応する事業を行うため。特に国指定重要文化財「小野家住宅」の経年劣化した茅葺屋根の葺き替え修繕を図る。			
(1)平成28年度に取り組んでいる状況								
(2)今後の方向性								
修理等事業として、市指定文化財「御幸町山車及び二代原舟月作人形「関羽・周倉」附人形銘札一枚」の山車人形の修繕と、市指定文化財「勝光寺本堂」の漆喰壁の修繕を図るため補助金を交付する。また、文化財全般の保存・維持管理のために、適切な事業の実施を行う。				市民共有の財産というべき貴重な文化財を、適正に管理や修繕ができるように、財政状況や所有(管理)者の意見などを考慮しながら、より効率的・効果的な事業の実施を検討していく。				
評価日		H28.8.10		評価者職氏名		文化財保護担当参事兼文化財保護課長 木村立彦		
環境影響								
有益な環境影響		5-4歴史・文化的環境の保全		有害な環境影響を及ぼす原因活動		申請書等の提出		
						規制を受ける環境法令等 無 緊急事態 無		